

ピアネット北通信

2006（平成 18）年 7 月 1 日発行

URL : <http://www.peernet.or.jp/>E-mail : peernet@ma.kitanet.ne.jp**【事務局】**

〒114-0003 北区豊島 5-5-5-612

TEL・FAX : 03-3913-9308

【北区障害者地域自立生活支援室】

〒114-0032 北区中十条 1-2-18

TEL・FAX : 03-3905-7226

【療育相談事業 あこの会】

〒114-0034 北区上十条 1-1-7

TEL : 03-6279-2275 FAX : 03-6279-2269

【重度身体障害者グループホーム やじろべえ】

〒115-0052 北区赤羽北 1-7-23

TEL・FAX : 03-6657-9077

もくじ

1. ピアネット北学習会のご案内
2. 重度身体障害者グループホーム「やじろべえ」
3. 療育相談事業「あこの会」
4. 福祉人材育成事業
5. 今後の予定

* ピアネット北学習会 *

「どんな障害があっても地域でその人らしく生きていくためにどうすればいいのか？」を共通テーマとした 5 回の学習会を開催します。ご興味・ご関心のある回のみでの参加でも結構です。お気軽にご参加ください。

テーマ

平成 18 年 7 月 14 日（金） 「どうなる障害者生活支援センター？」

平成 18 年 9 月 8 日（金） 「誰もが参加できるバリアフリー旅行とは？」

平成 18 年 11 月 10 日（金） 「発達障害ってどんな『障害』？」

平成 19 年 1 月 12 日（金） 「障害者を支える人材の質とは？」

平成 19 年 3 月 9 日（金） 「重度身体障害者グループホームは地域の受け皿になるの？」

日時：奇数月の第 2 金曜 19:00～20:30**場所：北区障害者福祉センター 1 階「きらきら」****参加費：200 円（資料代） ピアネット北会員の方は無料****定員：30 名（先着順）****申し込み：電話、FAX、E-mail にて事前にお申し込みください。***** 当日のお申し込みもお受けします。**

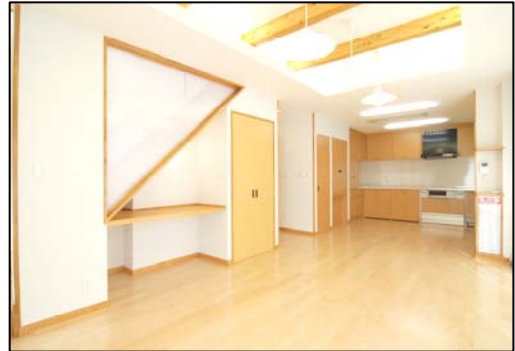
* 重度身体障害者グループホーム「やじろべえ」 *

地域の方のご理解・ご協力のもと、5月末、重度身体障害者グループホーム「やじろべえ」が開所し、車いすの方4名の新しい生活がスタートしました。

「やじろべえ」では、地域の中で入居者一人ひとりのニーズが反映された生活を送れるよう入居者の方たちと一緒に生活を創っていきたいと考えています。



完成写真



リビング



居室

1階はリビング、キッチンがあり、みんなでくつろげるスペースになっています。
2階には、個人の居室があります。

♪一日の流れ♪

- 7:00 起床・整容
- 8:00 朝食・整容
- 9:20 デイサービスへ出発
- 15:50 デイサービスから戻る
- 16:30 入浴／自由時間
- 18:30 夕食
- 20:00 自由時間
- 22:00 就寝

**重度身体障害者グループホーム
「やじろべえ」**

〒115-0052 北区赤羽北1-7-23
TEL&FAX 03-6657-9077

* 「やじろべえ」のように、自立に向け、揺れ動きながらもバランスのとれた生活を送れるようにという願いをこめて名づけました。

療育相談事業「あこの会」

事業開始以来、多くの方々からたくさんの反響をいただいています。活動について、通っている子どもたちについて、多くの質問が寄せられ、関心の高さをありがたく思う反面、発達障害の子どもたちや家族を支える受け皿がいかに不足しているかということも実感しました。

今回は、新1年生になったばかりのT君とS君への関わりを通して、「あこの会」の活動の一部をご紹介します。T君は半年前から、S君は2ヶ月前から、週に1回あこの会に通っています。二人とも知的障害に加え、自閉的な傾向があると言われています。



あこの会活動場所

～あこの会の活動～

T君とS君が通ってくるのは午後。スタッフや友達にあいさつし、ポイントに気をつけて着替えをします。朝からの雨も上がり、まずは予定通り中央公園でのマラソンです。春に取り組みはじめた頃は、疲れるとすぐに止まったり、ピューッと前に飛び出したりして、叱られることもありました。最近では走り方もすっかり板についてきて、二人とも少し楽しめるようになってきた様子です。

マラソンの後は、それぞれの課題に取り組みます。S君は、腹筋やスクワットなどの運動をがんばっています。大人の指示をしっかりと聞いて体を動かしたり、動きの幅を広げたりすることが今の目標です。

運動の他にも、S君が練習中の課題があります。きちんとした姿勢で座ることや、スタッフや友達の名前を覚えることです。通い始めた頃は、課題に集中していないことが多く、いつも鼻歌が出ていたS君ですが、最近では、黙って取り組めることがぐんと増えてい



煮物に挑戦中のT君

す。それぞれに課題を終えた後は、おやつの時間。T君のおやつは真っ赤なサクラamboと煮物です。実はT君、サクラamboは大好物ですが、煮物が最大の苦手。苦手な食べ物がたくさんあったT君ですが、家庭でもチャレンジしてきた結果、食べられる物がずいぶん増えました。今日のおやつは煮物とわかっていたT君ですが、実物を目の前にしてちょっと心配そうな表情に。でも覚悟を決めて大きな口でパクリと食べ、お母さんにも褒められて嬉しそうな表情になりました。最後は大好物のサクラamboをほおぼって、今日の「あこの会」はおしまいです。

マラソンがあったり、苦手なおやつが出てきたり。子どもたちにとって、楽しいことばかりではありません。はじめは泣いてぐずったり、大声で騒いだりして逃げようとしてしまいましたが、やってみてできた時、褒められた時には、少しずつですが、自信のある顔つきに変わっていきます。

まだまだランドセルが歩いているようなT君とS君ですが、将来自分の力を発揮してたくましく歩いていける人になってほしいと願いながら、家族と連携して療育に取り組んでいます。



